



Know today, Power tomorrow

INTAGE GROUP
REPORT ▶

2018

知る、つなぐ、 未来を拓く

Know today, Power tomorrow

お客様と生活者をつなぐ架け橋として、豊かで可能性の広がる社会を創造する

情報を収集し、加工・分析し、情報に価値を与える ——

これは、インテージグループが最も得意とすることです。
この強みを活かし、私たちはメーカー、サービス、官公庁など、
さまざまな業種・業態のお客様のマーケティング活動や事業戦略の支援を行っています。
そして、こうした活動によって、その先にいる生活者に貢献していくことが、インテージグループの役割です。
複雑かつ大量の情報で溢れる社会においては、的確に今を知り、
それによってヒト・モノ・コトをつなぐことで、未来を切り拓いていくことができるはずです。
世の中のニーズに合った商品や医療・サービスが増え、
生活者にとって選択肢が広がる社会を実現するため、私たちは進化し続けます。

Contents

01 私たちの今	22 サステナビリティ
02 インテージグループの歴史と取り巻く環境	25 コーポレート・ガバナンス
04 インテージグループの収益モデルと取り組み	26 役員一覧
06 インテージグループの強みと目指す姿	28 社外取締役からのメッセージ
08 連結財務ハイライト	29 業務提携・協業／主なIR活動
10 社長メッセージ	30 会社概要／インテージグループ
15 特集：R&Dの取り組み	31 株式情報
17 サービス概要	
19 事業概況	
19 マーケティング支援（消費財・サービス）事業	
20 マーケティング支援（ヘルスケア）事業	
21 ビジネスインテリジェンス事業	

見直しに関するご注意

本インテージグループレポートに掲載されている見直しは、現在入手可能な情報から得られた株式会社インテージホールディングスの経営者の判断に基づいています。実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見直しと異なる可能性があることをご承知おきください。

▶ 私たちの今

25期連続増収

売上高の成長性

2018年3月期の連結売上高は504億円（前期比5.2%増）となりました。これにより、インテージグループは25期連続の増収を達成しています。



No.1

国内での優位性

インテージグループのパネル調査は1960年にスタートして以来、データの質・量・分析ノウハウ・価格・スピードにおいて、常に最高レベルのサービスを提供し、今日では多くの業界で「デファクト・スタンダード」となっています。



10国・地域

海外拠点の広がり

インテージグループはアジア各国における事業基盤の整備を推進し、中国、韓国、香港、マカオ、タイ、ベトナム、インド、シンガポール、インドネシア、米国に拠点を設置しています。

海外展開地域（2018年7月1日現在）



No.9

世界でのポジション

創業以来、日本の市場調査会社のリーディングカンパニーとして、多くのお客様に支持されてきました。現在では、国内1位、世界9位の地位を確立しています。

マーケティングリサーチ会社
売上高ランキング（2017年発表）

順位	企業名(本社所在国)	売上金額(百万U.S.\$)
1	Nielsen Holdings N.V. (英国)	6,309.0
2	Kantar (英国)	3,847.0
3	QuintilesIMS (米国)	3,301.0
4	Ipsos SA (フランス)	1,962.0
5	GfK SE (ドイツ)	1,677.2
6	Information Resources, Inc. (米国)	1,026.7
7	Westat (米国)	511.5
8	Wood MacKenzie (英国)	442.8
9	INTAGE Holdings, Inc. (日本)	441.6*
10	dunnhumby (英国)	429.0

出典：Marketing News誌（アメリカ・マーケティング協会）／ October 2017
※ 2017年3月期の数値